

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービスCONOASU			
○保護者評価実施期間	2026年 1月 5日 ～ 2026年 1月 23日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	17	(回答者数)	11
○従業者評価実施期間	2026年 1月 5日 ～ 2026年 1月 23日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数)	6
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 2月 2日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	情報発信の機会を確保しています。	Instagramを活用し、日々の活動の様子や行事、製作物等を写真付きで発信しています。契約時の同意書をもとに、顔や個人が特定されないよう配慮しています。また、年に3回程通信を発行し、SNSを活用されていない方でも、活動内容を知ることが出来るよう配慮しています。	今後は活動の様子のみではなく、保護者向けのミニ講座等の発信等も検討していき、保護者様のニーズを踏まえた情報発信を実施していきたいと思います。
2	利用者様、ひとり一人に合わせた教材の作成、5領域の活動プログラムが毎回異なるよう工夫しながら、安心して過ごせる環境作りに努めています。	職員間でミーティングを毎日実施し、職員全員が発信出来る場を設け、活動内容や取組について話し合いをを検討しています。	今後も職員ミーティングや、職員会議を通して全職員が活動の内容や取組を共有していきながら、活動内容の振り返りを行い、さらに教材の作成や、活動プログラム内容の向上に努めてまいります。
3	外出、体験活動の機会を確保しています。	長期休み等を利用して外出・体験活動の機会を設け公共交通機関を利用したり、将来に向けて自分で出来ることを増やす体験が出来るような機会を確保しています。	今後は、年齢に合わせた(小学生・中高生等)、外出先や体験活動を計画していきながら、地域との関わりが持てるよう支援していきます。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域との交流、児童クラブ等との交流の機会の確保。	事業所での活動を優先していることと、日程調整の困難さが生じてしまっています。	地域資源(公園、図書館等)を活用したり、地域の行事に参加する等は実施しており、今後も継続していきます。他事業所様との連携を通して交流を図っていけるよう検討していきます。
2	基準自体は満たしていますが、構造上の問題で利用者様が過ごすスペースが狭く感じてしまいます。	小学1年生から高校3年生までの受け入れを実施しているため、成長に伴って狭く感じてしまうことが課題となっています。部屋数はありますが、部屋自体が独立しているため、扉を開けて広く使用することが困難となっています。	レイアウト変更等を実施し、廊下等も活用し広く過ごせる空間作りを実施していきます。また、公共施設(体育館等)の活用も検討していき、広いスペースで活動を行える機会を確保していきます。
3	保護者同士の交流の機会、父母の会や、研修の機会の確保。	年に一度、保護者様も参加型で夏祭りの開催は行っていますが、日程調整の困難さなどから研修や、交流の機会を確保することが難しい状態となっています。	保護者様へアンケート等を実施し、必要性やご都合のつきやすい時間や曜日等をお伺いしながら、交流や研修の場を設けることが出来るよう検討していきます。